

なにもすることがなかったので
少年は、
姉の死体といっしょに、
シアワセを探しに出かけた。

自分のなかに自分ではどうしようもできない自分がある。在日韓国人のいじめられっ子、ヒデノリ。強迫性障害で盗癖のある女の子、由美。渋谷をブラブラしているチーマー、タローさん。手首を切って自殺したヒデノリの姉、ナナコ（死体）。世の中からはみだしてしまった三人と一体は、白いオンボロマークⅡに乗り込み、博多を目指して走り始めた。自殺した姉、ナナコに一度でいいから祖国を見せてやりたい。ヒデノリの無謀な計画に、妙な偶然から荷担することになった由美とタロー。ナナコの死体を病院から盗み出し、博多、小倉、下関、ひたすら西へ向かうカレらは、目の前にあるネガティブな現実を受け入れ、少しずつポジティブに歩み始めようとする。由美はヒデノリをクールに想い、タローはヒデノリをやさしく否定する。そして、最後まで計画を完成させるために、ヒデノリはつぎつぎと犯罪を重ねていく――。

たとえ嫌いでも、たとえ小さな一部分でも、自分のホントを否定してしまったら、そこからはなにも始まらない気がする。在日韓国人であることも、強迫性障害であることも、フリーターで将来が不安なことも、いじめられてることも、ひきこもりであることも、ブスに生まれたことも、太っていることも、背が低いことも、生まれつき身体に障害があることも、男なのに女であることも、女なのに男であることも。すべての自分を受け入れて、正しいモノ、コトとして生きていくことは、それほど難しくない。学校や親から教えられたモノの見方・考え方っていうのは、無数にあるモノの見方・考え方のたった一つに過ぎないんだって早く気づかなきゃ。自分のすべてをポジティブに変えて、正しく生きていくための新しい価値観を獲得するために、『偶然にも最悪な少年』は、本当は『必然にも最高な少年』なんだから。

映画「偶然にも最悪な少年」は、
ポジティブに生きるための
ひとつの方法論である。

Guizen nimo Saiaku na Shounen

Hayato Ichihara
Mika Nakashima
Shin Yazawa
Hiroyuki Ikeuchi



the original story written and directed by

Gu Sugeon

the publisher Kadokawa Haruki Corporation

偶然にも 最悪な少年

市原隼人 中島美嘉 矢沢心 池内博之

監督/グ スーヨン 脚本/具光然

原作/グ スーヨン「偶然にも最悪な少年」ハルキ文庫

東映/東映ビデオ/日本出版販売/ピラミッドフィルム/ケイダッシュ/トゥループロジェクト/

東京映像工房 提携作品 配給/東映 <http://www.saiaku.jp>

DIGITAL



Shounen Buiizen nimo Salaku na Shounen Buiizen nimo Salaku na Shounen Buiizen nimo Salaku na Shounen

✦「悪い人が好きなんです。よい人？
見たことないから、よくわからない
…」ヒデノリ／市原隼人 ✦「うちの
姉ちゃんなんですけど…。ていうか
死んでるんですけどね」「殺った
のか？」タロー／池内博之 ✦「お
チンチンってけっこーいいよね。か
わいいもんね。アタシも男だったら
よかったあ」ナナコ／矢沢心 ✦「あ
ーあ、撃ってないのに、どーして
撃っちゃうかなあ」由美／中島美嘉

蒼井優 柄本佑 岡田義徳／風吹ジュン
余貴美子 柄本明 永井大 永瀬正敏

袴田吉彦 佐藤江梨子 前田愛 津川雅彦
塚本高史 ともさかりえ 大滝秀治 高橋克典

「私、脱いでもすごいんです(TBC)」や「優香のピンキリッ(カーセンサー)」などで知られるCM界の奇才、グ スーヨン。原作は、グ スーヨンが昨年発表した小説「偶然にも最悪な少年」。作者本人が映画としては初めてのメガホンを取ることになった。コピーライターである弟・具光然がシナリオを担当。しかし、シナリオの初稿を映倫に持ち込んだところ、〈セックス〉〈暴力〉〈ドラッグ〉の表現が過激だということで、その8割近くに赤字が入るという異例のスタートだった。危なっかしさとヤバさが面白い子供たちのリアリティ、そこから目を背ける大人たちこそホントにヤバイ。いわくつきの過激さは、あまりに過激だからこそ、ポジティブなやさしい世界として淡々と描かれていく。



監督 グ スーヨン

CMディレクターの本業の他、小説家、作詞家としても活躍する。ACC最高賞、ロンドンクリエイティブアワード他、受賞作多数。CM界ではその好戦的な態度がヤバイとされる奇才、カリスマ。近作にはファーストリップ・華原朋美の「あきらめましょう」などがある。



脚本 具光然(ぐ みつり)

コピーライターの皮を被った38才のフリーター。ACC奨励賞、読売広告大賞読者賞など受賞作多数

Shounen Buiizen nimo Salaku na Shounen Buiizen nimo Salaku na Shounen Buiizen nimo Salaku na Shounen

